

総合型選抜（外国人留学生）

■経済学部

対象学科 / 経済学科、経営学科

「学力検査等の内容」

第1次選考	書類選考
最終選考	面接（日本語）

「合否判定の方法及び基準」

第1次選考	日本留学試験の成績を主たる基準として合否判定を行います。
最終選考	出願書類及び面接により総合的に合否判定を行います。

■文学部

対象学科 / 哲学科、史学科、日本語日本文学科

「学力検査等の内容」

哲 学 科	筆記試験／日本語（60分）・日本語による作文（60分）、面接
史 学 科	筆記試験／日本語（60分）・日本語による作文（60分）、面接
日本語日本文学科	筆記試験／日本語（60分）・日本語による作文（60分）、面接

「合否判定の方法及び基準」

哲 学 科	筆記試験、面接、提出された書類により総合的に合否判定を行います。
史 学 科	
日本語日本文学科	

■国際文化交流学部

対象学科 / 日本文化学科、国際コミュニケーション学科

以下 3 通りのいずれかの方法で受験します。

- ①本学で行う学力試験と面接
- ②日本学生支援機構（JASSO）が実施する日本留学試験（EJU）の成績に基づく試験
- ③本学が指定する日本語学校からの推薦と本学で行う面接

「学力検査等の内容」

日 本 文 化 学 科	①筆記試験／英語（辞書使用不可）・日本語（辞書使用不可）、面接／日本語
国際コミュニケーション学科	②提出された成績により選考を行い、本学における試験は課されません。 ③面接／日本語

「合否判定の方法及び基準」

日 本 文 化 学 科	①英語、日本語の 2 科目の学力試験と面接（日本語）を行い、それらの結果を総合的に判断して合否を決定します。
国際コミュニケーション学科	②EJU の「総合科目」および「日本語」のスコアと民間の英語資格・検定試験のスコアを出願時に提出して、それらのスコアによって合否を決定します。なお、「総合科目」を英語で受験した場合は、英語資格・検定試験のスコアの提出は免除されます。 ③面接（日本語）を行い、その結果から合否を決定します。